カンファレンス（臨床保健理療学）シラバス

（専攻科保健理療科３年次に履修）

【授業目標】

　カンファレンスの実践を通して、施術を行うために必要な資質・能力を習得する。

【授業の概容】

　東洋医学と現代医学の立場から内容を有機的に関連させ、理療施術の対象となる主な症状についての患者への対応、診察法や治療法、患者の生活管理などを具体的に学習し、適切な施術を行うことができるようにする。また、理療施術の効果を客観的なデータで評価したり、適否を判断したりして、適切な処置を講ずることができるようにする。

◇使用教科書（出版社）：「臨床理療学（あはき師用東洋医学臨床論）改訂第２版」（岡山ライトハウス）

「理療基礎実習　第２版」（日本ライトハウス）

◇総時間：35時間（１単位）

◇学習内容

|  |  |
| --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 |
| ４ | カルテの見方・書き方 |
| ５ | 医療面接・各種検査法の復習 |
| ６ | 病態把握・理療臨床の適否判断・施術計画の立案 |
| ７ | 作成したカルテの振り返り |
| ９ | モデル症例の検討 |
| １０ |
| １１ |
| １２ | 検討症例の決定 |
| １ | 症例検討会に向けての資料作成 |
| ２ | 症例検討会  反省・振り返り |
| ３ | 総復習 |